

動物実験委員会 議事要旨

- 1 開催日時 令和4年5月17日(火) 15:40 ~ 15:50
- 2 開催場所 国立病院機構千葉東病院臨床研究部研修室
- 3 出席者 坪臨床研究部長、今澤統括診療部長
大矢自己免疫疾患研究室長、牛島係員 (以上敬称略、順不同)

4. 審議事項

1) 動物実験委員会及び遺伝子組換え実験委員メンバーについて

令和4年度のメンバーは以下のとおりとする

委員長	坪 尚武	(臨床研究部長)【管理者】
委員	大矢 佳寛	(自己免疫疾患研究室長)【実験動物管理者】
	今澤 俊之	(腎ミトコンドリア研究室長)
庶務	牛島 凜城	(企画課 契約係)

2) 令和3年度動物実験結果報告書について

【臨床研究部長 坪 尚武】

・資料1-1

研究課題 細胞外マトリックス (ECM) を利用した新たな膝ランゲルハンス島移植の研究

・資料1-2

研究課題 大動物における効率的な膝ランゲルハンス島 (膝島) 分離に関する研究

→ 2課題ともに、コロナの影響で実施できていない。

【自己免疫疾患研究室長 大矢 佳寛】

・資料1-3

研究課題 制御性T細胞による特異的免疫制御の研究

→ 計画通り実施し、来年度も継続して行う。

【腎ミトコンドリア研究室長 今澤 俊之】

・資料1-4

継続課題 低出生体重個体における腎症発症機序へのミトコンドリアの関与を解明するための研究

→ 今年度は実施できておらず、来年度も実施できる見込みがないので中止とする。

3) 令和4年度実験動物計画書について

【臨床研究部長 坪 尚武】

- ・資料 2-1
継続課題 細胞外マトリックス (ECM) を利用した新たな膵ランゲルハンス島移植の研究
- ・資料 2-2
継続課題 大動物における効率的な膵ランゲルハンス島 (膵島) 分離に関する研究

→実験継続について異議なし

【アレルギー科医師 大矢 佳寛】

- ・資料 2-3
継続課題 制御性 T 細胞による特異的免疫制御の研究

→実験継続について異議なし

【腎ミトコンドリア研究室長

今澤 俊之】

- ・資料 2-4
継続課題 鉄欠乏による糖尿病性腎臓病進行機序の病態解明

→実験継続について異議なし

4) 教育訓練について

- ・動物実験セミナーを6月～7月の間に開催予定

【決定事項】

1. 令和4年動物実験委員会及び遺伝子組換え実験委員メンバーについて、決定した。
2. 令和3年度動物実験結果報告書について、承認された。
3. 令和4年度動物実験計画書が承認された。
4. 令和4年度の教育研修は6月～7月の間に行うことを確認した。